

コルツァカップにおける選手の用具に関する規程について

1. はじめに

コルツァカップは、千葉県内の精神障がい者フットサルの普及並びに競技会として日本ソーシャルフットボール協会（以下 JSFA という）が主催する全国大会の予選会を兼ねた大会という位置づけになっています。参加者の安全確保および競技の公正な運営を目的として、以下の規程を設けますのでご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

2. 対象者

3条に関しては全参加者

4条以降は予選会参加チームおよび選手 に適用されます。

3. 普及イベントおよび競技会共通の規程

- ・ プレー中通常の眼鏡は禁止とし、コンタクトレンズまたはスポーツゴーグルの着用をお願いします。「スポーツ用眼鏡」として販売されているものは、必ずしもスポーツ時の安全を保障しているものではないので、参加時に協会にご相談ください。
- ・ すねあてを必ず着用してください（すねあてのない方は参加をお断りします）。

4. ユニフォーム等の運用緩和について

予選会参加チームについては基本的に JFA のユニフォーム規定が適用されます。

<http://www.jfa.jp/documents/pdf/basic/br22.pdf>

ただし、この運用について JFA で緩和措置が出されています。

<https://miyazaki-fa.net/referee/wp-content/uploads/sites/25/2020/03/ffaaf7c6b86f1ef37e31102e9d27dd75.pdf>

予選会ではこの運用緩和を主催者として行います。

5. 運用緩和の内容

- ①既にユニフォームのあるチームは現状で使用可能（番号表示がない場合は③に準拠）
- ②新たに作る場合は JFA ユニフォーム規定に準拠する。ユニフォームは元来ホーム、アウェイ 2 着が必要だが、1 着以上あれば可とする。
- ③ユニフォームがない場合はビブスも可だが、番号があり、試合中は常に同じ番号をつけること。（番号がなければトモフトにご相談ください）
- ④ビブス着用の場合、シューズ・ソックス・インナー（ユニフォームの下に着るもので、外に見えるもの）はチームで統一することが望ましいが、統一できなくても可とする。

6. 特に関東大会以上を目指すチームの方へ（参考）

JSFA 主催となる関東・全国大会ではユニフォームは必要です。

①番号が認識できるユニフォーム 1 着以上が必要

②インナーはチームで色は統一（色はユニフォームの主たる色に合わせなくても可）

は最低限必要なので準備をお願いいたします。

7. 終わりに

これらの規程について、過度な制限と思われる方もいらっしゃるかと思います。しかし眼鏡やすねあては、これまであった怪我をもとに対処すれば回避できるものを提示しています。ユニフォームに関しては、主に審判が正確なジャッジができるための規程です。ソーシャルフットボールだけでなく、スポーツは選手だけでなく審判や、他の多くの関係者がいて成り立っています。ソーシャルフットボールに関わる全ての人に必要な配慮がなされるよう考えてのものであることをご理解いただき、ご協力をお願いいたします。